

演題:

「心理的安全性のある環境づくり~ベーシックコミュニケーション~」

抄録:

人の悩みの9割以上が人間関係だといわれています。社会人の会社を辞める理由というのも、給料や時間などの待遇面よりも人間関係が理由という人が多いんです。そして、人間関係というのはコミュニケーションで成り立っています。ということは、裏を返せばコミュニケーションが円滑になれば9割以上の悩みが解決するはずなんです。

我々は日常的に必ず誰かとコミュニケーションをとっています。上司、部下、取引先、妻、夫、子供、親、その時にみなさんはきっと、「無意識」でコミュニケーションをとっていると思います。でもそれでうまくいくときもあれば、うまくいかないときもある。無意識でうまくいかないものは、意識的に変えていく必要があるのです。「なんでこの人はこんな性格なんだろう」とか「この人のこんなところが変わってくれないと困る」とか「あなたのためを思ってやってあげてるのにあの態度は無いわ」なんて、思う時ありませんか？心理学的にそこにはなにが表面的には現れない、深い深い理由があるのかもしれませんが。本講演では、その理由を深掘りしつつ、コミュニケーションを取る際に必要なテクニックと、それを用いて日常的にどのようなスタンスで相手と関わっていったらいいのかをお伝えしていきます。